

アル・アクサ洪水第796日目：武装民兵集団メンバーが抵抗勢力に降伏 カツツとザミールの対立激化

Palestine Chronicle 2925年12月8日、脇浜義明訳



イスラエはガザでの停戦違反を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*イスラエル・メディアの報道では、カツツ国防相とザミール参謀総長の対立が激化し、イスラエル軍部上層部が緊張している。

*ガザの地元筋の報告によれば、イスラエルが支援する武装民兵団のメンバーが、ヤーセル・アブ・シャバーブの殺害の後、ハマスに次々と投降している。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者70、360人、負傷者171、047人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

12月9日 12:27 am

*パレスチナ・クロニクル：フィナンシャル・タイムズ紙の新たな調査で、前英国首相トニー・ブレアーガトランプ大統領が提案する「和平評議会」の候補から外された。これは、事情に詳しい関係筋の話では、「いくつかのアラブ・イスラム諸国が反対した」からだと言われる。

12月9日 12:17 am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル・メディアは、最近モサド諜報機関の長に任命されたイスラエル軍将校のローマン・ゴフマンがパレスチナ人抵抗勢力との戦闘から逃げ出す様子を映した昔の映像を発表した。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、トランプ米大統領の計画でガザに派遣される「国際平和部隊」の任務遂行能力を疑問視している。

1月2日 12:03am

*パレスチナ・クロニクル：昔から植民地主義プロジェクトは先住民を非人間化してきた。被植民地人民から人間性を奪うことで植民者は自分たちの暴力、強奪、残酷な攻撃を「文明化」に必要な行為として正当化したのだ。[ナディア・ネセル・ナジャブ博士の小論](#)を読まれたい。

1月2日 9:50pm

*パレスチナ・メディア：医療筋によると、イスラエル軍管理地域外にあるアッシュジャイヤ地区でイスラエル無人機が避難民テントを攻撃し、6人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：救急隊の報告によると、ガザ市北のイスラエル軍展開管理外にあるハラフ難民キャンプで、イスラエル軍の銃撃でパレスチナ人女性1人が死亡した。

*フィナンシャル・タイムズ：英国元首相のトニー・ブレアがトランプ大統領提案の「和平評議会」の候補者リストから外された。

*パレスチナ・クロニクル：今日のワシントンポストの報道によると、10月に発効した停戦にも関わらずイスラエルは、ガザで人道支援に従事しようとする医療従事者（米国人医療従事者4人と外国人医療従事者数十人）のガザ入りを拒否した。

1月2日 7:55pm

*国連：ステファン・デュジャリック国連報道官は、アントニオ・グテーレス国連事務総長がイスラエル占領軍がエルサレムのUNRWA施設を不法に侵害したことを強く非難したと述べた。

*パレスチナ・メディア：デイル・アル・バラフ市へのイスラエル無人機の攻撃で負傷した若いパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、イスラエルはトランプ大統領計画の第一段階はほぼ終了に近づいており、次にガザの非武装化とハマスの武装解除集中すると言った。

*アル・ジャジーラ：ガザ市のザイトゥーン地区でのイスラエル人捕虜の遺体の捜索活動は成果なく終了した。

*アル・ジャジーラ：赤十字国際委員会の事務局長はアル・ジャジーラに対し、赤十字はガザでの活動2年間で現在最悪の活動環境に直面していると言った。彼は、現在重要なことは敵対行為の再開を防止し、人道状況を改善し、特に女性と子どもが保護されることだと述べた。

1月2日 4:55pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル・メディアの報道によると、カツィ国防相とザミール参謀総長の対立がこの数時間でますます激しくなっており、昇進、捜査、文民統制に関する2人の意見の相違が公けになっている。

1月2日 4:52pm

*パレスチナ・クロニクル：今日のガーディアン紙記事によれば、イスラエルは、民軍調整センター（CMCC）で働く米国職員や国際社会職員らの会議や議論などの監視活動を行っている。

1月2日 4:18pm

*ガザ保健省：この24時間で5人の死体が病院へ搬送された。新たに殺害された者3人と瓦礫の下から掘り越した遺体2体である。

1月2日 3:05pm

*PRCS：パレスチナ赤三日月社の報告では、エルサレム北部のアッラームの分離壁付近で、イスラエル軍の銃撃でパレスチナ若者2人が負傷した。

*ヨルダン外務省：ヨルダン外務省は、イスラエル警察がエルサレムのシェイフ・ジャラ地区にあるUNRWA本部を襲撃したことを強く非難した。

1月2日 12:51pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、イスラエル国防省のリハビリテーション局は、現在82,400人の負傷者を治療中だと発表した。同局は、2028年までには治療兵士の数は約10万人になるだろうと予測している。

*パレスチナ囚人メディア・オフィス：イスラエル刑務所は、ガザ出身囚人32人を、法的刑期満了後も抑留している。

*ガザ保健省：ガザの医療従事者362人がイスラエル軍に逮捕され、法的権利を奪われる過酷な状況に置かれ、何処か分からぬところに隔離されている者も多い。

12月8日 12:09 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル占領軍は「イエローライン」後方地域を空爆、破壊、砲撃を続けている。国連諸機関は、数千人が死亡し、厳しい冬の到来で人道的危機がいっそう深刻になると警告している。

12月8日 11:46 am

*パレスチナ保健省：カルキリヤ市でイスラエル軍の銃撃で重傷を負った若者が死亡し、その遺体はイスラエル軍によって押収された。

*アル・ジャジーラ：赤十字とアル・カッサム旅団の合同チームがガザ市サイトゥーン地区でイスラエル人捕虜の遺体の捜索を開始する準備を進めている。

12月8日 11:31 am

*イエディオト・アハロノト：ベザレル・スマトリッヂ財務相は、今後5年間に西岸地区に17の新たな入植地を建設する費用として27億シェケルを計上した。

*WALLA：極右のイタマール・ベン・グヴィルが国家安全保障相に就任してから、イスラエル刑務所でパレスチナ囚人が110人死亡した。

*パレスチナ・メディア：エルサレム市役所によれば、イスラエル占領軍がエルサレムのシェイフ・ジャラーフ地区にあるUNRWA本部を急襲し、ガサ入れを行った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は、ラファ東の軍管理地域内のいくつかの地区への空爆をまた行った。

*イスラエル・メディア：イスラエル国防省は、10月7日以降イスラエル軍兵士と将校22,000人が負傷し、そのうち心的外傷後ストレス障害を患っている者が58%だと発表した。

*パレスチナ・メディア：情報筋によると、イスラエル軍はラファの北のモラグ軸付近を激しく砲撃した。

*チャンネル13：イスラエル・カツ防衛大臣とエヤル・ザミール参謀長の間の緊張が大きく高まっている。この対立のために、すでに兵員不足で苦しんでいる軍内部の分裂を深めている。

*パレスチナ・メディア：エルサレム市は、イスラエル占領軍が、アラブ・アッジャハリン・コミュニティ付近の10棟の住宅及び農業施設を破壊するので、退去命令を発令した。

*パレスチナ・メディア：ガザ出身のパレスチナ囚人5人がイスラエル軍から身柄拘束を解かれ、デイル・アル・バラフ市のアル・アクサ殉教者病院へ到着した。

12月7日 11:47 pm

*パレスチナ・クロニクル：ハマスがイスラエルに支援された民兵集団に関係する者たちに武器を捨てて自首すれば寛大に扱うという10日間の期限を与えたことを受けて、数十人が投降した。

12月7日 11:33 pm

*チャンネル13：カツ国防相とザミール参謀長の間の対立が新たなレベルにエスカレートした。

*PRCS：パレスチナ赤三日月社（PRCS）は、西岸地区カルキリヤ市東方の町アズーン付近でイスラエル軍の銃撃でパレスチナ人1人が死亡し、1人が負傷したと報告した。

12月7日 11:15 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルの支援を受ける民兵組織「人民軍」の指導者ヤーセル・アブ・シャバーブの死の数日後、彼の後継者としてガッサン・アッディニという人物が現れて、ハマスへの攻撃を宣告した。

12月7日 10:57 pm

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ代表サッカーチーム「アル・フィダイ」は、今日エデュケーション・シティ・スタジアムで行われたシリアと試合を0対0のドローに持ち込み、FIFAカタール2022アラブ・カップの準々決勝進出という歴史に残る1章を刻んだ。

12月7日 9:27 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル公共放送（カン）が、ガザのイスラエル協力者武装民兵組織のメンバーがパレスチナ抵抗組織ハマスに投降し始めたと報道した。

*イスラエル軍：イスラエル海軍が米第5艦隊と1週間の演習を開始した。

*イスラエル軍：エヤル・ザミール参謀総長は、停戦合意で規定されたイスラエル軍が撤退した境界線「イエローライン」が新たな国境線となると言った。彼はまた、イスラエルは「突然の戦争勃発に備え、あらゆる面で準備していかなければならない」と言った。

*パレスチナ・メディア：エルサレム行政区は、イスラエル占領軍がアラブ・アル・ジャハリン地区近くの住宅と農業用建物ら10棟以上を破壊するので立ち退けという通告を出したと発表した。

12月7日 6:17 pm

*パレスチナ・メディア：情報筋によると、ガザ出身の囚人5人がイスラエル占領軍から釈放されて、デイル・アル・バラフ市のアル・アクサ殉教者病院へ到着した。

12月7日 5:06 pm

*パレスチナ・クロニクル：ドイツの貨物航空会社ルフトハンザ・カーゴは、英国の輸出規制を例に挙げて、イスラエルへのすべての軍事輸送を停止した。英国の輸出規制指令は、イスラエルのガザ・ジェノサイドに関する国際法上の問題と懸念が高まる中で出された。